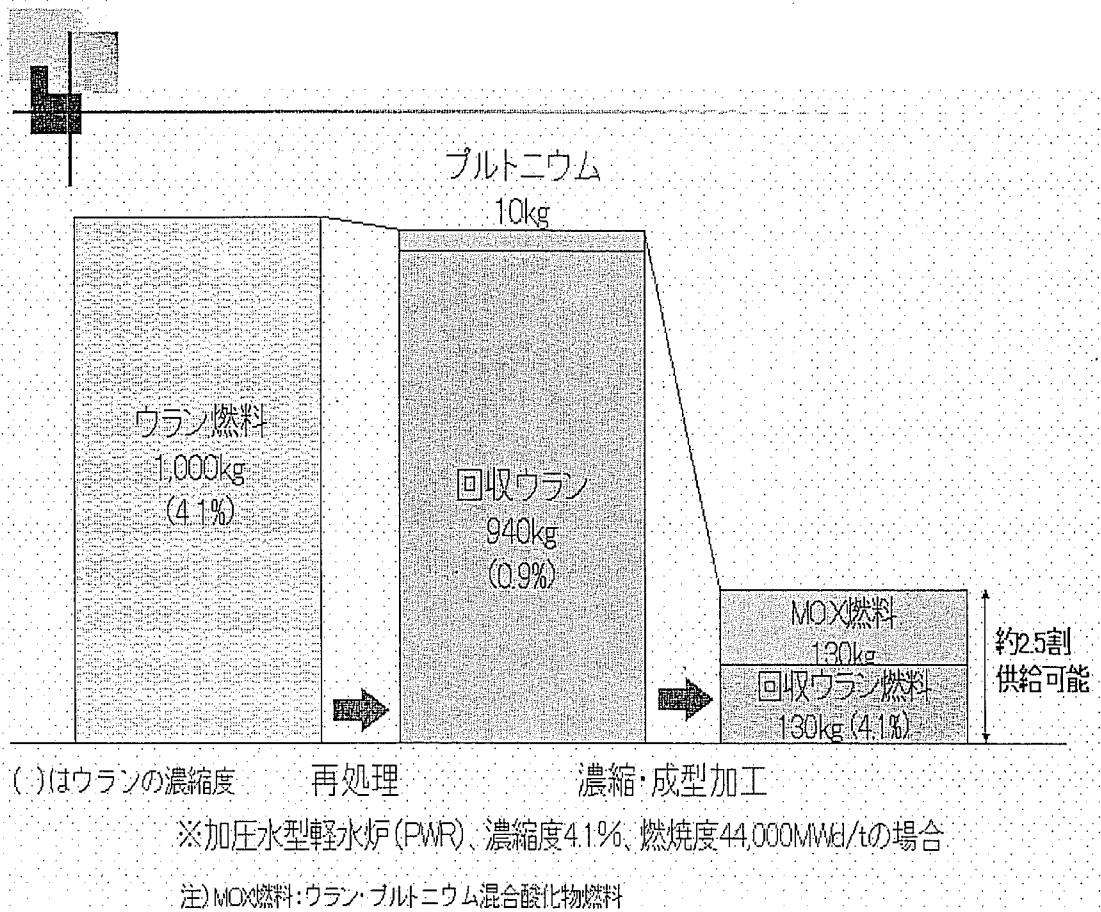


100 万 KW クラスでのプルサーマル実績

国	発電所	出力 (万 kW)	MOX 燃料 装荷開始年	最高燃焼度 (実績) (MWd/t)	MOX 燃料最大 装荷率 (実績) (%)
ベルギー	ドール 3	105.8	1995～	49,000	20
ドイツ	グンドレミンゲン B (BWR)	134.4	1996～	55,000	26
	ネッカー 2	136.5	1998～	50,000	27
	イザール 2	145.5	1998～	45,000	33
	ブロックドルフ	144.0	1989～	50,000	33
	グローンデ	143.0	1988～	50,000	33
	ウンターベーター	135.0	1984～	50,000	31
	フィリップスブルク 2	142.4	1988～	50,000	23
スイス	ゲスゲン	102.0	1997～	52,000	36

プルサーマルによる資源節約効果

プルサーマルによって，使用済燃料から，元の燃料の最大約2.5割に相当する新燃料を供給可能（PWRの場合）



(出典：核燃料サイクルのエネルギー政策上の必要性 平成14年3月資源エネルギー庁)

用語解説

用 語	説 明
MIMAS 法	<p>仏国のMOX燃料加工工場（MELOX 工場）等で採用されているウラン酸化物(UO_2)粉末とプルトニウム酸化物(PuO_2)粉末の混合法。</p>
SBR 法	<p>英国のMOX燃料加工工場（SMP 工場）で採用されているウラン酸化物(UO_2)粉末とプルトニウム酸化物(PuO_2)粉末の混合法。</p>
マイナーアクチニド	<p>超ウラン元素(原子番号が 92 のウランを超える元素)のうち、プルトニウム(Pu：原子番号 94)を除いた、ネプチウム(Np：同 93)、アメリシウム(Am：同 95)、キュリウム(Cm：同 96)等をいう。</p>